

「生駒市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しについて」の説明資料

- 資料1 「生駒市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画（改定案）」に対する議会及び市民における意見と市の考え方
- 資料2 生駒市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画
- 資料3 生駒市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画 概要版

「生駒市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(改定案)」に対する議会及び市民における意見と市の考え方

資料 1

No.		ページ	意見の概要	意見に対する市の考え方	修正内容
1	事務局	P3	「令和6年度末時点では、計画値を上回りました」とあるが、「上回る」という表現では計画値を達成していないようで分かりにくい。	表現が分かりづらいため、記載を見直します。	「計画値を下回り目標を達成しました」に修正します。
2	事務局	P18	図表2-18「集団資源回収実績の推移」における2つ目の注釈について、「各年度の下半期の団体数を記載している」との記載では主語がなく、何の団体数を示しているのか分かりにくい。	注釈の内容を分かりやすい表現となるよう修正します。	「集団資源回収団体数は各年度の下半期の団体数を記載している」に修正します。
3	議会	P24、P38	事業系紙おむつの資源化の検討について、前期計画では「資源化方法の検討を行った」と記載されている一方、後期計画では「資源化方法の調査を行う」とされている。通常は調査を行った上で検討を進めるため、表現が逆ではないか。	前期計画での取組内容と後期計画との関係が分かるよう、表現を修正します。	P24「先進的な他自治体の取り組み事例を調査し、実施手法や課題等の整理を行いました」に修正します。 P38「資源化の実施に向けた検討を行います」に修正します。
4	議会	P47	(5)居住地区の棒グラフについて、市の北から順に並び替えてほしい。	居住地区を探しやすくするため、並び順を見直します。	市の北から順に並び替えます。
5	市民 (パブリックコメント)	—	燃えるごみや資源ごみ等の収集日が分散しており、ごみ出しの回数が多いことに負担を感じている。本来は資源ごみとして分別すべきものを、燃えるごみとして排出してしまっている。 収集日の集約や個別収集により、分別の促進につながるのではないか。	本市では、資源の有効活用やごみの減量を図るため、ごみの分別収集を行っており、収集日についても、収集体制や収集時間等を考慮して設定しています。 ごみ出しの頻度に負担を感じられているとのことですが、収集日の変更や個別収集の導入については、収集コストの増加や収集時間の遅延など、収集体制上の課題があることから、現時点での導入は困難と考えています。 今後も、分かりやすい分別方法の周知等に努めてまいります。	原案のとおりとします。
6	事務局	全体			その他誤字やグラフの配色等軽微な変更を行いました。